

富士すそのフィルム・コミッション

映像を通じて裾野の魅力を PR、まちのにぎわいづくり

「フィルム・コミッション」事業とは、映画やドラマなどの撮影を誘致、支援することです。平成26年2月には、その原動力となる「富士すそのフィルム・コミッション」を設立し、市と市民との協働による事業を行っています。

支援した作品の映像を通じた、市のイメージアップや認知度の向上。また、身近な場所で撮影が行われることが、まちのにぎわいづくりへつながることを期待しています。



ロケによる効果～映像を通じて得られるもの

映像を通じて、市内の身近な場所や風景を違った角度から見つめ直すことができます。ここから、わたしたちのまちの魅力を再発見することができます。

市内で撮影された映像が市外の人たちの目に留まるのが、「すその」の知名度向上や「すその」に対す

る興味、関心を持つ人の増加へつながります。ここから、交流人口の拡大が期待できます。

撮影隊の滞在により、飲食や宿泊、セット設営のための資機材調達など、さまざまな形の経済効果が生まれています。

作品づくりに参加しませんか？

募集！

エキストラ&サポートスタッフ、撮影協力施設

エキストラ&サポートスタッフ、撮影協力施設を募集しています。希望する方は、登録用紙に必要事項を記入し、戦略広報課へ提出してください。登録用紙は、戦略広報課、または市公式ウェブサイトからダウンロードできます。

【市公式ウェブサイト】 <http://www.city.susono.shizuoka.jp/ss/film/extra-support.php>

●エキストラ&サポートスタッフ登録

市内や近隣市町で映画やドラマなどの撮影が行われるとき、エキストラとして参加できる方を募集します。エキストラ参加や撮影のサポートを通して、日常生活

とは違った空気や味わうことのない臨場感を体感できます。

●撮影協力施設登録

映画やドラマなどのロケ地として、自身が所有する土地や建物などを提供できる方を募集します。住宅や商店、事務所、田畑、空き地など、撮影ではさまざまなロケーションのニーズがあります。

撮影に参加してみよう！





⑤ 主なロケ支援作品 (2014-2015)

① 映画「誘拐少女」

映像の約8割が市内でのロケとなり、監督、メインキャストが参加する試写会を開催。

② NHK「芙蓉の人～富士山頂の妻～」

市内冷蔵倉庫の中に真冬の富士山頂と山小屋を再現。

③ TBS ドラマ「ORANGE」

阪神淡路大震災から20年、人命を守る消防士の物語。現役の市消防士6人もエキストラとして協力。

④ 映画「ロマンス」(2015年公開)

ワンシーンながら劇中のクライマックスシーンを撮影。4度目の挑戦で、見事に美しい富士山をカメラに収めました！

⑤ WOWOW連続ドラマW「テミスの求刑」

市役所庁舎をメインロケ地に大規模ロケ。述べ約500人のエキストラが参加。主演の仲里依紗さん、岸谷五朗さんによる市表敬訪問も行われました。

